

広報



# とうちい

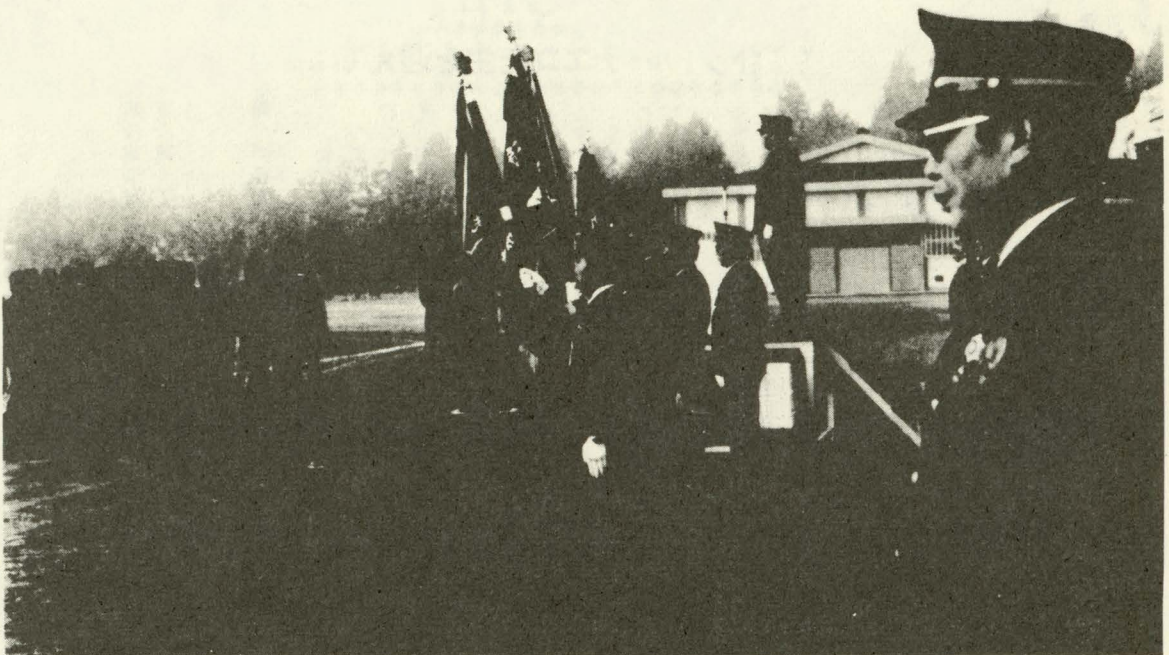
昭和54年

毎月1日

発行

NO.230

堂々の分列行進



## 「消防出初式」実施

小雨が降り心配された天候もあがり、薄陽もさす一月七日、東栄町消防団恒例の出初式は、団員二百六十四名、自動車ポンプをはじめ消防車両二十五台が出動し、午前八時三十分から全分団が東栄中学校庭に集結して実施されました。

この日、早朝より出動した団員が整列するうちに、竹下県会議員、設楽事務所長代理をはじめ、設楽警察署、町議会、各区の方がた多数の参列を得て、閲団、消防機械器具点検堂々の分列行進を行ない、今年こそ無火災であるよう誓い合い、出初式を終りました。本年は自治消防三十周年を記念して、親子一代にわたる消防団員の配偶者の表彰も行なわれ、日頃の労苦をねぎらいました。

# 2月号

### 人口と世帯

1月1日現在

( )内は前年比

人口 6,551人(-126)

男 3,133人(-65)

女 3,418人(-61)

世帯数 1,820戸(-15)

(住民基本台帳+外国人登録)

### 愛知県知事選挙投票日

## 二月四日必ず投票を

二月十四日に任期が満了する愛知県知事選挙が、二月四日(日)に町内二十の投票所で行われます。  
お互いひとりひとりが真の代表者はだれか正しくみきわめ、清き一票を投じましょう。

#### 投票の日時

投票は二月四日(日)、午前七時から午後六時まで。次の地域は午後五時に繰上げとなります。(布川川角、足込、御園、東西蘭目、渡瀬、畑、市深、奈根、粟代、小林古戸の十三地区)

#### 投票のできる人

●年令は……  
二月四日(投票日)現在で満二十歳になる人(昭和三十四年二月五日以前に生まれた人)

#### 住所は……

昭和五十三年十月九日までに転入の届出をして本町に引き続き住民基本台帳に登録されている人。  
最近住所を異動された方は、登録される市町村が次のように変わります。

### 選挙人名簿登録者数

(54.1.9現在)

投票区	男	女	計
柿野	77	86	163
設楽	167	193	360
布川	41	59	100
月	145	155	300
本郷	517	587	1,104
三ッ瀬	60	65	125
市場	192	225	417
下田	154	177	331
川角	49	50	99
足込	97	106	203
御園	89	94	183
東蘭目	45	54	99
西蘭目	48	51	99
渡瀬	30	35	65
畑	129	149	278
市深	69	78	147
奈根	109	120	229
粟代	155	184	339
小林	60	64	124
古戸	149	180	329
合計	2,382	2,712	5,094

●投票には、選挙管理委員会から

りです。

りますので注意してください。

●昭和五十三年十月九日以前に転入をされた方は、東栄町で投票ができます。

●昭和五十三年十月十日以後転入届をされた方は、前住所地で投票することになり、この場合東栄町長の居住証明書が必要となりますので住民課窓口に出してください。

●昭和五十三年九月八日以前に転出された方は、新しく転入した市町村で投票することになります。

それ以後に転出された方は、東栄町に登録されている場合が多いので一応選挙管理委員会にお尋ねください。

### 東栄町の有権者

#### 五千九十四人

選挙を行ううえでのとりにきを公職選挙法といえます。

この公職選挙法では、毎年九月および選挙を行なうたびに有権者の状況を正確には握り、選挙人名簿を調整することを義務づけています。昭和五十四年一月九日現在の東栄町の有権者数は、男二千三百八十二人、女二千七百七十二人、合計五千九十四人となっております。

## 政治家や候補者などの寄付は法律で禁止されています。



◎政治家や候補者などの寄付は法律で禁止(公職選挙法)

現職の議員や町長、候補者などは選挙区内の人に対して寄付をする事とは、時期に関係なく、どのような名目でも例外を除いて一切禁止されています。

《例》①お祭りや開店祝い、落成式、起工式などにお金やお酒、花輪等を贈ること。

②出産、入学、卒業、結婚式のお祝いにお金や品物を贈ること。

③お葬式の際、香典や花輪、供物などを贈ること。

④町内会や老人クラブ等の集まりにお金を寄付したり、食事やお酒を届けること。

◎住民側からの寄付の請求、勧誘も禁止(公職選挙法)

みなさんが現職の議員や町長、候補者などに寄付をねだったり、すすめたりすることも禁止されています。

《例》①お祭りのとき、議員に献酒やお金を寄付することをすすめたり、ねだったりすること。

②集会所の備品購入のため、議員に寄付をすすめたり、ねだったりすること。

◎例外としてできる寄付  
親族に対するもの  
(選挙まぎわの一定期間は禁止)

東栄町・東栄町選挙管理委員会  
東栄町明るい選挙推進協議会

一月十五日は「成人の日」。今年、昭和三十三年に生まれた男子八十一万人、女子七十七万人が、全国で晴れやかに成人式を迎えました。

昭和二十三年にスタートしたこの「国民の祝日」も、今年で三十一回目。社会への門出を祝う「成

## 無限の前進と向上を 社会人として新しいスタート 1月15日 花祭会館で成人式

成人式」は、おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます行事として定着してきました。この機会に、あらためて「成人の日」の意義について考えてみましょう。

青少年の健全なる育成を旗じるしとして、おおきな役割を果たしている総合文化センター。その一角に新装なった花祭会館において成人式が行われました。

式典は来賓多数の臨席を得て、午前十時から開始され町長の式辞のあと、成人者を代表して振草の伊藤明博君が「この二十二年間、私

たちをあたたく育ててくれた両親を始め、社会のみなさんごに報いるためにもりっぱな社会人になるよう努力します。」と力強く謝辞が述べられました。

式終了後は、アトラクションにマルチスライドや花祭りの映画、記念撮影、パーティーと続き、会場は終始なごやかなふんい気であつてまわっていました。

こうして百六十名の若い力にこれから先いろいろな権利が与えられると同時に、自分の力でこの町を、そして社会を切り開いていこうとする無限の前進と向上が望まれることは述べるまでもありません。しかし、現実のその道程は想像もつかぬほど厳しいものであることを自覚し、郷土にしっかりと根をおろし、新しい町づくりの原動力となつてもらうことを心から念願し、自己の向上に一層努力され、豊かな教養と国際的な感覚を身につけた社会人となられ、若さと創造力をそれぞれの持場で十分に発揮されることを希望いたします。そこで新成人を代表して二名の方におとなの仲間いりをした意見をうかがいました。



二十歳、大人、私に不安そして喜びを感じさせます。今まではあたり前の様に使っていた責任、自覚という言葉が現実のものになり、一人の大人として迫ってきました。変った事は、選挙権を得、三面記事のA子さんから自分の名を記載される様になる事でしょうか？社会人になります三年目になろうとしています。色々な人に出会い喜び悲しみを知り、今迄知らなかった何かを得、



一九七九年元旦、東栄町月の山々の一角からの初日の出と共に、二十歳の誕生日を迎え、今日から堂々とタバコも酒ものめるぞ……と凶々しくも思っていました。そうです。二十歳ときけばまず思うのが、酒とタバコなど解放されることばかり。その裏にある責任という大きな意味があることは忘れがちである。

社会の一員として、自分の事ばかりでなく、これからの社会はど

### 二十歳になって

その反面、失なう事もある。そうしながら成長して行くのだと聞かれました。

成人式を迎え、自分にとっても一つの証を持つる様、努力して行くつもりです。一億分の一の責任すら満足に補う事のできない今の自分ですが、与えられた大人の特権にはじないよう、進んで行きま

### 社会の一員になって

月字戸口 原田 英一

うあるべきかを考え、改善に努力しなければならぬ。そしてその責任があること、その大きな意味での責任(あまり大きすぎれば自然としてしまうが)はときおりふと感じる。それも所詮、利己的なものにすぎない。しかし、それはたいへんなことであるが、せめて社会の一形成員となることの自覚をもちたいと思う。「成人おめでとう」という言葉が一種の慣用句の様に使われるけれども、ほんとうにおめでたいかな? などと今さら思ってしまうこのごろです。

## 所得税

### 贈与税

### 申告の時期です

贈与税の申告は

二月一日から三月十五日

所得税の確定申告は

二月十六日から三月十五日

期限が近づくにつれて納税相談会場は混雑しますし、また、申告書の記載事項や添付書類に不備のあったときは補正できるよう、できるだけ早めに確定申告をされるようおすすすめします。

所得税の計算方法や申告書の書き方など詳しく知りたい方は、説明会や無料税務相談所を開催しますので、お気軽におでかけください。

所得税確定申告の説明会と  
所得税の無料税務相談  
を開催します

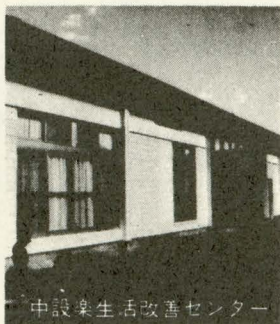
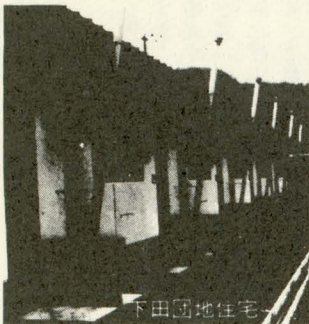
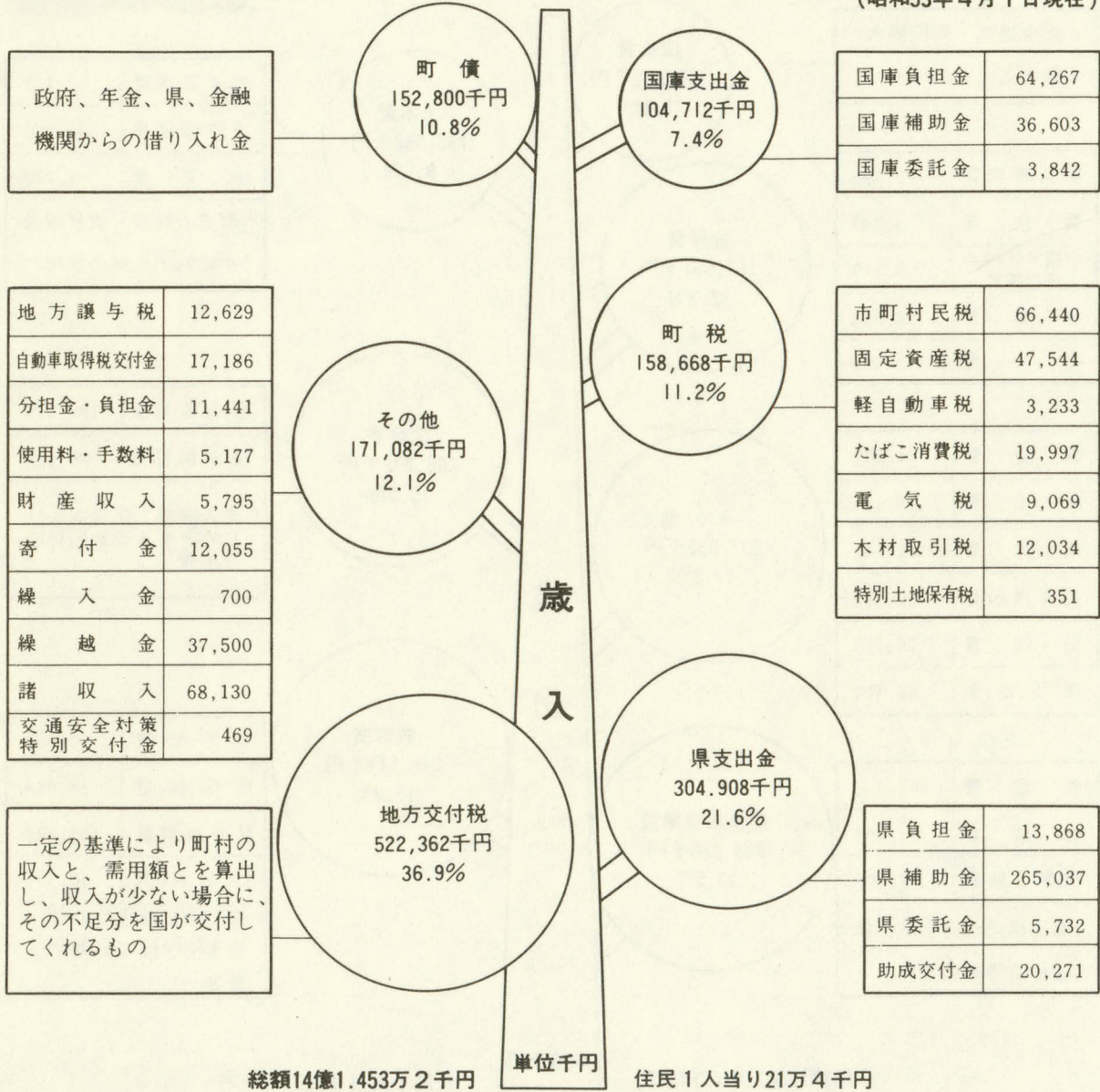
◎所得税確定申告説明会  
日時 二月十四日(水)  
午後一時半から三時半

◎所得税無料税務相談  
日時 三月五日(月)  
午前十時から午後四時

場所 東栄町産業会館  
場所 東栄町産業会館

# 一般会計の決算

人口 6,596人  
(昭和53年4月1日現在)



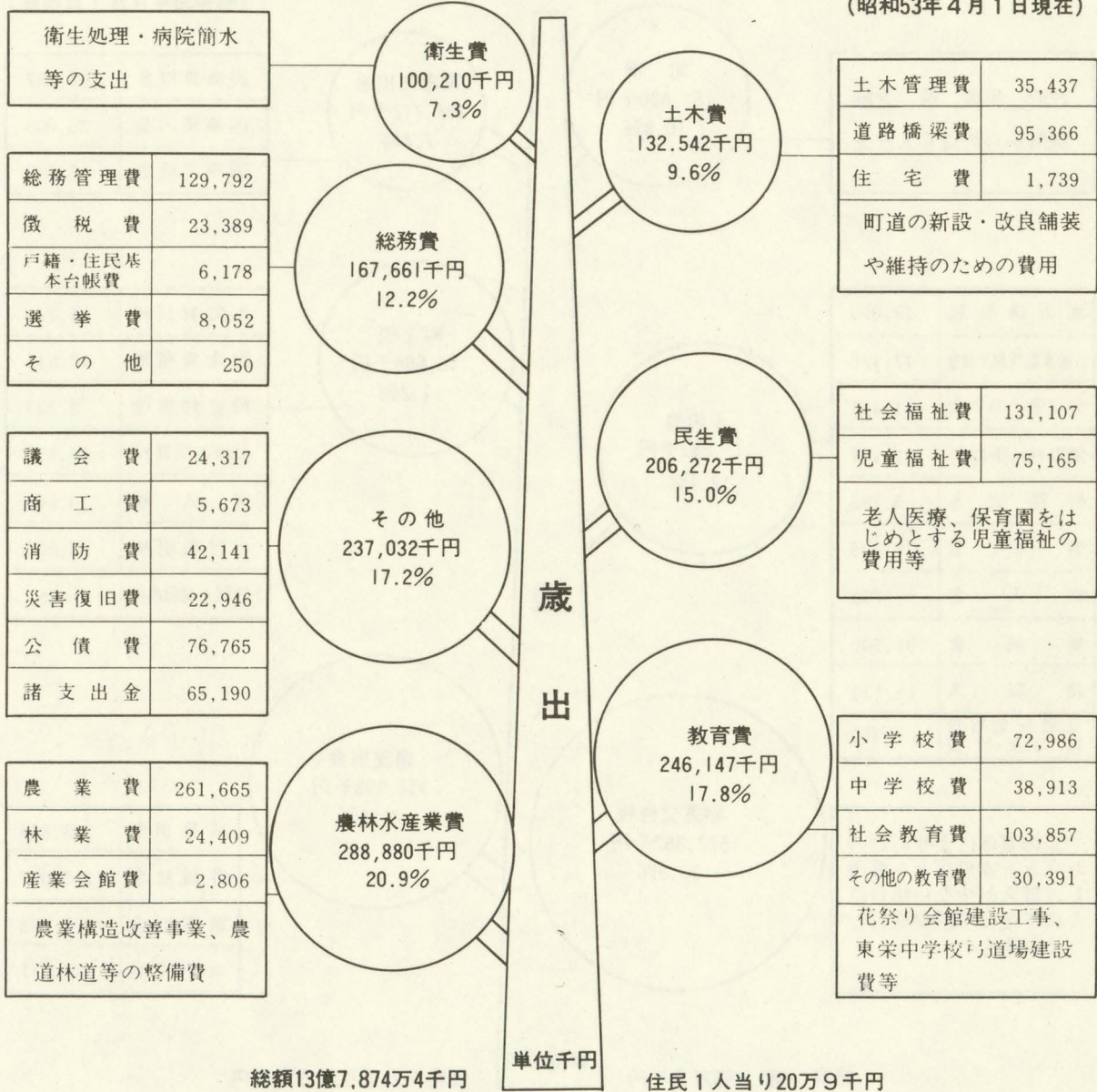
**公共施設に簡易保険から融資**

私たちが加入している郵便局の簡易保険の保険金が、公共事業の財源の一部として融資されています。なお、当町においても東栄郵便局を通じて、現在七千四百六十万円の簡保資金の融資をうけていますが、主な融資施設は、東栄中学校屋内運動場新築、中設業生活改善センター建設、公営住宅下田団地建設等です。

郵便局の簡易保険は、万一の時の保障や生活設計に役立っているだけでなく、住みよい街づくりにも役立っています。

# 52年度東栄町の財政

人口 6,596人  
(昭和53年4月1日現在)



皆さんは大安とか仏滅を信じますか？よく言われる事に仏滅の結婚式や友引の葬式はすべきでないと言われます。でもこんな事に特別な理由はあるはずはありません。とは言ってもちよつと気になる大安や仏滅。これはどのくらいいいかげんなものかみてみましょう。大安などは六曜（ろくよう）と呼ばれるもので、先勝、友引、先負、仏滅、大安、赤口の六つがくり返しめぐってくるものです。六曜はもともと中国から渡来したのですが、あまり簡単すぎではやらず、一般に広く行なわれるようになったのは、江戸時代の終わりに近い、今から約百五十年程前からだといわれます。

この六曜の仕組は、旧暦をみると一目でわかってしまいます。旧暦の一月一日は必ず先勝から始まって後は前のくり返しが一か月続きます。次に二月一日は友引から始まり、あとは三月一日先負、四月一日仏滅、五月一日大安、六月一日赤口となり、七月一日はまたもどって先勝から始まるというように、旧暦の月始めの六曜と順序がきまっているため、毎年同じ日が同じ六曜になる訳です。

こんな簡単な六曜ですが、よくよく考えてみれば、これは暦を売らんがために暦屋さんが考えたアイデアではないでしょうか。

天文☆吉☆九☆  
今月の星☆空☆

# 初年度工事立派に完成

## 振草簡易水道建設事業

振草簡易水道建設事業は、当初から二か年継続事業として計画してきましたが、初年度の工事については、昨五十三年七月、愛知配管工事株式会社の手により起工され、工事が進められてきましたがこの程立派に完成しました。

水源を小林の諏訪神社うへの滝の沢に求め、自然流下方式で配水をしよんとする工事で、本年は取水施設、沈でん池、ろ過池、配水池、減菌室等、一連の浄水施設と総延長六千七百米余の配水管布設

工事が工事概要であります。

本年度中に実施予定の各戸給水工事（本管より分岐して各世帯の量水器までの工事）の一部を除く工事費の総額は、一億二千七十万二千円（本工事費一億一千九十万円、浄水場入口道路新設工事費二百六十万二千円）です。

その資金として、国庫補助金四千七百四十万円、県補助金三千二百五十八万七千円、その残金は町の一般会計の繰り入れ金と加入者の負担金でまかなわれていますが

# “楽しく基礎を勉強”

## 東栄町スケート教室開催1月6日～7日

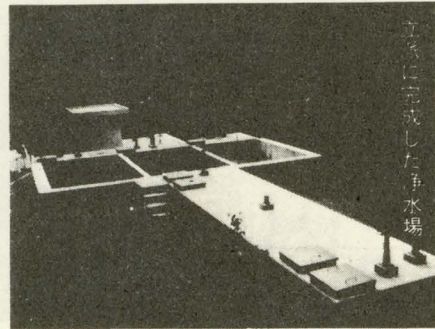
一月六日、七日にわたり東栄町スケート教室が開かれました。これは中日新聞社、愛知県スケート連盟が共催して毎年東栄スケート場で行なわれるもので、六日はナイターの県民大会、七日は雨にたたらねながらも関係者のご努力により午前中はできました。ナイターには九十名、翌日は六十名の親子が集り、楽しくスケートの基礎を学びました。

### 東栄地区スケート県民大会成績(一般) 1月6日夜

種目	200m スピード	
順位		
1位	大野厚(西園)	31秒6
2位	渡津法晃(本郷)	36秒2
3位	伊藤文昭(本郷)	36秒3
種目	ブレンC課題 (すべり方の正確さ、20点満点)	
順位		
1位	伊藤文昭(本郷)	16.5点
2位	渡津法晃(本郷)	16点
3位	田中康博(本郷)	15点

会、親子スケート教室などを計画しています。なお、一月六日東栄町スケートクラブが誕生し、役員に次の皆さんが選出されました。クラブではただ今、会員募集中です。多数の参加をおまちしております。(敬称略) 会長渡津法晃。副会長金田正夫。理事鈴木良久、堂地三男、体育指導委員の五名。

財源として国民年金還元融資三千七百二十万円の借入れにより、この工事が完成いたしました。



新しく完成した浄水場

# 金賞に金田一美君(月小)

## 県農協共済連の交通安全ポスター

昭和五十三年度、交通安全ポスターで、町立月小学校二年生金田一美君の作品が、金賞(県教育委員会賞)を獲得しました。

本年で十一回目を迎える農協共済小中学生交通安全ポスターコンクール(愛知県共済農業協同組合連合会主催)には、県下の小・中学校三百九十五校から、三万九千六百八十四点と多数の作品が応募されました。

交通安全の趣旨とデザインやアイデアを主眼に、厳正な審査の結果、各学年ごとに入賞作品が選ばれ、小学校二年生の部で金田一美

# 粟代小 体力づくり優良校の県表彰を受く

新しい年を迎え、一月五日県庁において粟代小学校が体力づくり優良校の県表彰に輝きました。

粟代小学校は、児童数三十五名の小規模校ですが、総則体育(正課の体育時間以外に行う体育的活動)の実践に取り組み、教師指導型の粟小体操やなわとび、児童中心型のドッチボール、鬼遊びなど各種の運動に全校児童が参加して体力づくりに励み、その成果は大きく、この程県知事並びに県教育委員会から表彰をうけました。写真は、粟小体操にはげむ子供



たち

# 最低賃金改正のお知らせ

最低賃金は、最低賃金法に基づいて使用者が労働者(パート、アルバイト、見習を含む)に支払う賃金の最低限度を定めたもので、次の金額未満で労働者を使用すると、その使用者は処罰されることがありますので注意して下さい。

業種	時間	最低賃金
卸売業	1日	2,980円
	1時間	372円50銭
小売業	1日	2,810円
	1時間	351円25銭
食料品製造業	1日	2,818円
	1時間	352円25銭

- 古戸小二年 佐々木好成君
- 月小四年 金田晴子さん
- 東栄中二ヶ 堀 香織さん
- 粟代小三年 一野瀬麻帆さん
- 古戸小六年 伊藤由美さん

とうえい

昭和五十三年「文化祭」の作文発表  
中学校の部入選

「私の家の歴史」

東栄中学校三年 佐々木 さだよ

私の家は御園天文台から六百メートル奥に行った高遠という部落で、神野山のふもとにあります。ちよつと見ただけではそんなに古く見えませんが、私の父で十四代目、初代の人からこの家に住んでいるそうです。

もう二百年以上も前の正徳五年以前から建てられているらしいけれど、はっきりしていません。今ではあまり見られない丁斧打ちで作られています。丁斧打ちとは、「手おの」とも言われるもので木材を平らにただ荒削りして使っているものです。

建てられた当時は、一階だけの小さな家で馬小屋があり、たくさんの馬を飼っていたそうです。また、家の中はいろいろがあり、自在かが下がっていました。いろいろの真上には、幅三、四方ぐらのけぶぬきがついています。四角すい型に屋根まで通っていて、屋根は草ぶき屋根だったそうです。明治の初めごろになり、二階が付け加えられました。家の二階の西側は今でも赤土の壁です。そして、馬小屋も小さくして物置きや、たき物置き場に直しました。今では、いろいろはこたつに変

えてありますが、ほかのものはあまり変わらず、戸棚台もついていますし、けぶぬきもそのままの形で残っています。ただ、屋根をかわらにし、馬小屋をなくして納屋にしてあります。柱、天井、それに下井など家のな中は、年月を感じさせるように黒光りしています。昔は家の中で炭や火をいろいろで燃やしたから黒くなったのですが二百年以上もたっているなんて信じられないくらいです。

火事もおこらず、台風にもたえ先祖もこの私が住んでいる家に住んでほとんどに不思議に思えてしまいます。でも、こんな古い家でも先祖と同じように住んでいられるなんて幸せなことだと思います。

私が小さかった時、今のこたつを昔のいろりに組み直して五平餅を焼いて食べたことが一度あります。木の囲いをいろりにはじめくと、五平餅の棒がうま、斜めに立てかけられるようになっていました。真ん中には、さんの炭火を入れて家族でかこい、五平餅にはく

るのみこそをつけました。私達兄妹三人は「これは一番大きいので私が食べるのお。」くるみ

がたくさんついでるからばくが食べる。など騒ぎながら食べた思い出があります。

昔の人もいろりでこんなふうに煮たきしていたのでしょうか。自在かぎを使っておかずをつくり、茶をわかしただなんて想像してみると楽しそうな気がします。

また、家の周囲にも古いものがあります。一つは、家の西側に石垣でできている池の一段高いところに建っている「五輪の塔」というめずらしい形の塔です。幅一、四方ぐらいで、高さ二、もあるものです。それは宝暦時代に作られたと刻まれています。もう昔むしているのかわいことはわかっていませんが、そこは春になると白、赤、ピンクのつじが咲きとてもきれいです。

もう一つは、土倉です。赤土で



ソバ料理いろいろ

先月の普及所だよりで、ソバ料理について述べましたが、その他に次の食べ方もあります。

○ソバのいもだんご

ジャガイモを煮てつぶし、同量のソバ粉を入れて、少量の水でよくねる。これを適当な大きさにまるめて、熱湯で煮てからキナ粉をつけて食べる。熱いうちに食べるほうがおいしい。

ぬって、家紋のついたかわらがのつていますが、今では土がもろくなっているためトタンで囲ってあります。母といっしょに倉へ入った時、「土のようなにおいがするでも、床がミシミシいってこわいね。」などと言いつつ周りを見回しました。古い本や昔、使った機織り機、りっぱな鹿角、すごく重い剣道具の一式、馬のひずめや馬の鞍など入っていました。その中で心をひかれたのは、私が一番好きな手芸の道具類です。押し絵を作るものや、手まりを作るもの、手まりは手まりでも下が丸いフラスコビンの中に入れて作るものなど凝ったものがいろいろありました。また、土で焼かれたおひな様もありました。

私は、今まで私の家は古い家ではないやだなあと思っていましたが、

○ソバの酒ねり  
ソバ粉を熱かんの酒でねったもので、寒い時期や風邪の時に食べると体が暖まってよい。  
○ソバがゆ（ササゲ入り）  
ササゲをよく煮てから、それに大根のほし葉を入れ、みそ汁をつくり、その中にソバ粉を入れてかきまわしドロドロにして食べる。これは漁村でよく主食にしていたといえます。その他食べ方はいろいろあると思いますが、それぞれ、アイデアをいかしうまいソバを作ってみてください。

これからは、この家に残っている物を大切にしたいなと思います。今ではあまり見られない貴重な物だということがわかったし、昔からこの家に住んできた人が使ったり、作ったりした先祖の生活につながるものだったからです。でも、「どうせこの家をつぐのは兄ちゃんだ。」と兄が言っているのですが、私はこの家からでていくのですが、手芸道具などはお嫁に行く時もって行くつもりです。そして、おとなになつて結婚するまでに、あのフラスコビンの手芸ができるようにしたいと思います。

移動保健所の開設  
多数のご利用を

設楽保健所の移動保健所が次のとおり開設されます。

★二月一日、八日、十五日  
「血圧測定と検尿」  
場所 東栄保健センター

★二月二十二日  
「血圧測定・検尿と健康相談」  
場所 東栄町産業会館

時間 各日とも午後一時から午後三時まで  
費用 血圧測定 九十円  
検尿二種類 二百円  
三種類三百二十円

### 母と子の検診と相談

#### マザークラス 妊婦検診

- 日時 2月15日(木)  
午後1時~2時半マザークラス  
午後2時半~4時妊婦検診
- テーマ 「お産の準備」
- 場所 産業会館2階保健室
- 費用 無料

#### 乳児検診 母親相談

- 日時 2月22日(木)  
午後1時~3時
- 場所 産業会館2階保健室
- 対象 昭和53年2月、4月、6月、8月、10月、12月生まれたお子さん。2ヵ月児と1才児をお持ちの母親。
- 費用 無料

#### 療育相談

- 日時 3月2日(金)  
午後1時~3時
- 場所 保健センター
- 対象 整形外科的心配をお持ちのお子さん。
- 費用 無料
- 母子手帳を持参してください。

### たばこ及びマッチ・ライターによる損害状況

区分	たばこ	マッチライター
出火件数	9,069件	2,188件
うち建物火災	4,260	1,133
林野火災	1,272	380
車両火災	418	115
船舶火災	26	5
その他の火災	3,093	555
焼損面積	189,200㎡ {建物 林野} 97,835 a	43,272㎡ 16,528 a
損害額	12,091百万円	2,667百万円

出火原因で最も多いのは、たばこの不始末で、昭和三十五年以来連続十八年間、件数、損害額ともにトップの座を占めています。五十二年中のたばこによる火災は、全国で九千六十九件発生し、損害額は約百二十一億円と前年の五十一年に比べて十四億円も増えています。さて、愛煙家は全国で約三千五百万人。つまり、国民の三人に一人が、一日当たり男性約二十四本、女性約十六本、合計すると、一日に全国で約八億二千五

二月、三月は空気が非常に乾燥し、強い風が吹くことが多く、加えて暖房器具などの火気使用などもあって、一年のうちでも火災の多い時期です。火災による犠牲者も多く、昨年は、この二か月間で

2・28~3・13

## 春先は火災の多発期

### 春の全国火災予防運動

年間死者の約三割を占めております。今年も、二月二十八日から三月十三日まで、「春の全国火災予防運動」が行われます。

百万本ものたばこが吸われている計算になります。喫煙は、朝起きてから夜寝るまでしかも時と場所を選びません。当然のことながら、たばこという「火元」は喫煙者とともに移動し、生活のあらゆる場で一歩間違えば出火の原因になる危険性を秘めています。たばこを吸う方は、いま一度正しい喫煙管理の実行を心がけてください。

### 今月のスポーツクラブ練習日

- 婦人バレーボールクラブ  
3, 10, 17, 24日の土曜日  
午後7時30分より  
東栄中学校体育館
- 卓球クラブ  
3日, 17日の土曜日  
午後7時30分より  
旧東栄中学校講堂

### 戸籍の窓口

〈十二月受付分〉

よるこび  
出生児 保護者  
亀山 知美 住 所  
青山 景子 住 所

伊藤 五三 64 美明 91 吉登 83 福平 75 郁次 90 豊明 86 美明 8 慶二 60 上岡本 住 所

山本今日彦 典式 市場  
北国 亜紀 太郎 下田  
金田 洋之 勉 本郷  
四ツ谷由香 佳美 三輪  
かなしみ

安田 政吉 60 慶二 住 所  
仲井 豊 8 美明 本郷  
大杉 とよ 86 豊次 下深谷  
鷹氏はるの 90 郁次 上栗代  
佐々木 正 75 福平 本郷  
狭石 増男 83 吉登 本郷  
仲井 蔵平 91 美明 本郷  
伊藤 五三 64 美明 91 吉登 83 福平 75 郁次 90 豊明 86 美明 8 慶二 60 上岡本 住 所

たばこは町内で  
買いましょう

### ふるさと歌壇 互選首

〈十二月詠草歌〉 第二〇二回

亡き姑母の形見の着物綿を入れ夫の羽織に仕立直せり 岡田 つぎ  
踏みしめて渡る吊橋かつゆれて水青々と枯葉浮きゆく 岩倉 源三郎  
陽は沈み心疲れて帰る道袖子煮る匂ひ胸にしみ入る 大野 むつみ  
新らしく買ひ整えし吾児の家初訪う今日の菊の咲く路 石原 暎子  
咲きつづく赤き山茶花静もりて雪かともがう今朝の大霜 梅田 トシ  
短日の日脚とどかず溪深し水溜れ溜れて落葉凍てつく 佐々木 憲  
预选歌の知らせ亡夫に語りつつ旅にし港わけて懐し 原田 れい  
冬陽さす部屋の温もり惜しみつつ勤めの朝を忙しく装ふ 福田 幸代